

第1号議案 令和3年度 事業報告の件

令和3年度の各部の事業について以下のとおり実施したことを報告する

企 画 部

1. 諸会議の運営事務

(1) 総会		令和3年 5月22日 (土)	リモートによる会議開催
臨時総会		令和4年 2月26日 (土)	大妻女子大学講義室 ハイブリッド開催
(2) 法人理事会	第1回	令和3年 5月 8日 (土)	リモートによる会議開催
	第2回	令和3年 5月15日 (土)	リモートによる会議開催
	第3回	令和3年11月27日 (土)	リモートによる会議開催
	第4回	令和4年 2月25日 (金)	リモートによる会議開催
	第5回	令和4年 3月22日 (火)	リモートによる会議開催
(3) 運営委員会	第1回	令和3年 5月22日 (土)	中止
	第2回	令和3年11月19日 (金)	中止
(4) 支部理事会	第1回	令和3年 5月22日 (土)	リモートによる会議開催
	第2回	令和3年 8月18日 (水)	資料のみ配付
	第3回	令和4年 2月26日 (土)	大妻女子大学講義室 ハイブリッド開催
(5) 研究会	第1回	令和3年 5月22日 (土)	リモートによる会議開催
	第2回	令和4年 2月26日 (土)	大妻女子大学講義室 ハイブリッド開催
(6) 支部長会		令和3年 8月28日 (土)	リモートによる会議開催
(7) 事務局会・部長会			
	事務局会	令和3年 4月13日 (火)	リモートによる会議開催
		令和3年 5月11日 (火)	リモートによる会議開催
	部長会	令和3年 6月 8日 (火)	リモートによる会議開催
	事務局会	令和3年 7月13日 (火)	リモートによる会議開催
		令和3年 9月14日 (火)	リモートによる会議開催
	部長会	令和3年10月12日 (火)	リモートによる会議開催
	事務局会	令和3年11月 9日 (火)	リモートによる会議開催
		令和3年12月14日 (火)	リモートによる会議開催
	部長会	令和4年 1月11日 (火)	事務局 ハイブリッド開催
	事務局会	令和4年 2月 8日 (火)	リモートによる会議開催
	部長会	令和4年 3月 8日 (火)	リモートによる会議開催

2. 研究大会・教育経営研修会・ワクワクプロジェクト研修会・オンライン研修会

- (1) 第69回全国幼児教育研究大会兵庫大会
令和3年8月18日 (水)
会場：神戸国際会議場 神戸商工会議所会館 他
- (2) 第42回全幼研教育経営研修会 (神奈川)
令和3年11月20日 (土)
方法：ハイブリッド開催 (会場：神奈川県私立幼稚園連合会)

- (3) 全幼研ワクワクプロジェクト研修会
令和3年度は中止

(4) オンライン研修会

- 第1回 期日：令和3年9月4日（土）
演題：実効性のある学校評価の実施に向けて
ー日常の振り返りを次年度の教育活動や園運営に生かす工夫ー
講師：本会顧問 岡上 直子 氏
本会副理事長 中井 清津子氏
- 第2回 期日：令和4年1月16日（日）
演題：「子どもと表現ー暮らしの中のアートー」
講師：東京藝術大学美術学部デザイン科 非常勤講師 丸山 素直 氏
本会専務理事 宮里 暁美 氏

3. 研究助成制度

- (1) 研究奨励…研究奨励金：10万円 助成件数：1件
申請者：社会福祉法人 沖縄県社会福祉事業団にしのもり保育園 園長 池田哲子（沖縄）
研究テーマ「石垣島ならでの自然や文化を生かした保育実践と探究」
- (2) 研究助成…研究助成金：5万円 助成件数：1件
申請者：足立区立鹿浜こども園 園長 絵野沢真貴子（東京）
研究テーマ「自己肯定感を育むための保育を実践するためには
～やってみようの第一歩～」

4. 諸事業の企画・検討

- (1) キャリアアップ研修…受講証明書発行
- (2) 第70回全国幼児教育研究大会東京大会（創立70周年記念事業）の企画等
会場：東京国際フォーラム・タワーホール船堀・東部フレンドホール・他
期日：令和4年8月2日（火）・3日（水）
- (3) 令和4年度 全国幼児教育研究協会創立70周年記念事業の企画等
全幼研創立70周年記念DVDの企画・作成（46分）
「子どもたちの未来のためにー全国幼児教育研究協会の70年ー」
- (4) 倫理審査委員会…研究助成・文部科学省委託研究事業
- (5) その他、諸事業の運営補助、資料の作成等

研 修 部

1. 第69回全国幼児教育研究大会兵庫大会

- (1) 期 日 令和3年8月18日(水)
- (2) 開催地 兵庫県神戸市 神戸国際会議場、神戸商工会議所会館、他
- (3) 内 容
ア. 大会主題 「地球の未来を共につくろう
ー今、幼児期に育てたいことー」
イ. 分科会 第1分科会 スポーツの楽しさや面白さを感じる心と体
講師 ライズチャレンジクラブ 代表 坪田 潤一郎氏

- 第2分科会 社会に開かれた教育課程ー地域の文化に親しむー
講師 聖徳大学 教授 河合 優子 氏
- 第3分科会 バリアフリーの心でコミュニケーション
講師 国立特別支援教育総合研究所・インクルーシブ教育システム
推進センター上席総括研究員・センター長 久保山 茂樹氏
- 第4分科会 自然を慈しみ、自然を大切に作る心
講師 名古屋学芸大学 教授 津金 美智子氏
- 第5分科会 環境に関わり、遊びを創り出す力
講師 神戸大学大学院 准教授 北野 幸子 氏
- 第6分科会 ワークショップ「心豊かな表現をめざして
阪神・淡路大震災から26年ーしあわせ運べるようにー」
講師 神戸親和女子大学 准教授 臼井 真 氏
- ウ. 全体会 講 話 「幼児教育の質の向上に向けて
～社会に開かれた幼児教育カリキュラム～」
講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課
課長 大杉 住子 氏
- 講 演 「さきがけの女性たちの足跡に咲いた花」
講師 小説家 玉岡 かおる氏
- エ. 公開保育 (誌上開催)
神戸市立神戸幼稚園
神戸市立魚崎幼稚園
神戸市立やはた桜保育所
西宮市立子育て総合センター附属あおぞら幼稚園
学校法人鈴蘭台学園認定こども園いぶき幼稚園
社会福祉法人萬年青友の会はなみずき保育園
- (4) 参加費 会 員 4,000 円 会 員 外 7,000 円 学生会員 1,000 円
- (5) 参加者数 650 名
- (6) その他 ・ 一日開催のため、 午前…分科会 午後…全体会
・ 参加者全員にアンケートを送付 回収
・ 免許状更新講習会は中止とする

2. 第42回全幼研教育経営研修会(神奈川)

- (1) 期 日 令和3年11月20日(土)
- (2) 開催地 神奈川県横浜市 神奈川県私立幼稚園会館からリモート配信
- (3) 内 容

ア. 研修会主題 「AIの時代をたくましく、人間らしく生きるために
ーこれからの教育を保護者・地域と共に考え、実践していく園経営ー」

イ. 内容

- ①講 話 「幼児教育の現状と課題」
講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 課長 大杉 住子 氏
- ②提 案 ○「AIの時代の中で守るべきもの」
千葉：学校法人杉森学園めぐみ幼稚園 教諭 福田 絢子 氏

○「教職員が共に学び合う園経営

ー主体的に活動する幼児を育てる実践を通してー」

大阪：大阪市立生魂幼稚園

園長 中山 教子 氏

③講演

「保育の質を高めるチームづくりー園内外の開かれた学び合いへー」

講師 和洋女子大学

教授 矢藤 誠慈郎氏

(4)参加費 会員 4,000円 会員外 7,000円

(5)参加者数 203名

3. 研究会

第1回 (1)期日 令和3年5月22日(土) リモート開催

(2)講演 「持続可能な社会の創り手の育成と幼児教育への期待」

(3)講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 課長 大杉 住子 氏

第2回 (1)期日 令和4年2月26日(土) リモート開催

(2)講演 「幼児教育の現状と課題」

(3)講師 国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官
(併)文部科学省初等中等教育局幼児教育課 教科調査官 小久保 篤子氏

4. テーマ検討委員会について

研究大会・経営研修会の研究主題・分科会テーマ・内容・協議の観点、司会・提案支部一覧などについて検討し、役員部長会・事務局会に提案する。

(1) 令和4年度 第43回全幼研教育経営研修会(埼玉)のテーマ検討

①期日 令和4年11月19日(土)

②開催地 埼玉:埼玉県さいたま市 埼玉会館

③内容 テーマ「AIの時代をたくましく、人間らしく生きるために

ーこれからの教育を保護者・地域と共に考え、連携・協働していく園経営ー」

講師 園田学園女子大学

教授 堀田 博史 氏

(2) 令和5年度 第71回全国幼児教育研究大会京都大会のテーマ・分科会の提案、他

①期日 令和5年8月7日(月)・8日(火)

②開催地 京都:京都テルサ

③内容 テーマ「一人一人のウェルビーイングを求めて

ー多様性を認め合い、つながり、学び合う生活ー」

調査研究部

1. 調査研究の推進

令和3年度文部科学省委託研究の推進

特別な配慮を必要とする幼児への指導の充実に関する調査研究(2年次)

「幼稚園における外国人幼児等の受入れに関する研修プログラムの開発及び研修資料の作成」

2. 研究紀要 70 号の企画・編集・発行

＊3,500 部発行及び配布

(1) 調査研究報告（令和 2 年度文部科学省委託研究の成果物より要約）

特集 「実効性のある学校評価の実施に向けて－幼児教育の質向上につなげる
学校評価ガイドブックの作成－」

- ・本研究では、幼児教育の質向上に向けて、教育課程の編成・実施・改善の循環と学校評価の実態を検証し、実効性ある学校評価を実施できるよう、具体的な方策を提案する手引き「幼児教育の質向上につなげる学校評価のガイドブック」の作成を目的に研究を進めた。
- ・研究方法は、学校評価等実施状況調査（平成 26 年度）の結果や幼稚園教育を所管する教育委員会ホームページや作成された資料から、幼稚園における学校評価の現状と課題を分析、さらに、全国 52 園の国公私立幼稚園にインタビュー調査（一部訪問調査を含む）を実施し、情報収集を行った。
- ・その結果から、①学校評価の目的・意義の共通理解の必要性 ②学校評価に関する用語の意味の理解の必要性 ③日々の教育活動の振り返りを学校評価に位置付ける必要性 ④学校評価の目的と園運営に関する研修の重要性とリーダーの育成の必要性⑤学校関係者評価の成果と活用例の周知の必要性等が捉えられた。そこで、具体的な学校評価の進め方や用語等について具体的に分かりやすく解説した「幼児教育の質向上につなげる学校評価ガイドブック」を作成し、配布した。

(2) 支部研究情報 各支部の研究テーマ等の集約

3. 令和 2 年度の委託研究の成果発表について

令和 2 年度文部科学省委託「幼児教育の教育課題に対応した指導方法等充実調査研究（幼稚園における学校評価に関する調査研究）」報告書「実効性のある学校評価の実施に向けて－幼児教育の質向上につなげる学校評価ガイドブックの作成－」について、9 月 4 日（土）オンライン研修会において成果を発表し、会員・会員外の幼児教育関係者の学びの機会とした。

広 報 部

1. 「若竹」81 号発行

- (1) 発行時期 令和 3 年 8 月
- (2) 部 数 A 4 版カラー 4,000 部
- (3) 配 布 ・第 69 回全国幼児教育研究大会兵庫大会（リモート開催）資料と一緒に配布
大会不参加の会員、その他関係者には本部事務局から各支部長宛に送付後、
会員・関係者に配付
- (3) 内 容 ・論説「SDGs と ESD－園が世界とつながる 未来とつながる－」
十文字学園女子大学 教授 上垣内 伸子氏
・ズームイン 令和 3 年度 総会・研究会報告
研究会「持続可能な社会の創り手の育成と幼児教育への期待」
講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 課長 大杉 住子 氏
・遊びのヒントあれこれ 「自然を取り入れた遊び」

東京：練馬区立北大泉幼稚園

- ・大会予告 第 42 回全幼研教育経営研修会（神奈川） 予告
- 第 70 回全国幼児教育研究大会東京大会 予告
- 第 43 回全幼研教育経営研修会（埼玉） 予告

2. 「若竹」82号発行

- (1) 発行時期 令和4年2月
- (2) 部 数 A4版カラー 4,000部
- (3) 配 布 支部理事会参加者に配布。会員、関係者には本部事務局から各支部長宛に送付後、会員・関係者に配布
- (4) 内 容
 - ・論説 「AIの時代の幼児教育に求めるものー理数教育の立場からー」
東京理科大学 名誉教授 秋山 仁 氏
 - ・大会報告 第 69 回全国幼児教育研究大会兵庫大会 報告
 - 第 42 回全幼研教育経営研修会（神奈川） 報告
 - ・支部だより 東海・北陸地区 石川支部
 - ・大会予告 第 70 回全国幼児教育研究大会東京大会
 - 第 43 回全幼研教育経営研修会（埼玉）

3. ホームページ

- ・定期的に掲載内容を確認し、事務局からホームページの更新を行う

第2号議案 令和3年度 収支決算報告・監査報告の件

定款39条に基づき、令和3年度収支決算について、以下のとおり報告する。

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,622,086	2,641,386	980,700
未収金	2,735,859	1,808,403	927,456
流動資産合計	6,357,945	4,449,789	1,908,156
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金(基)	5,000,000	0	5,000,000
定期預金(基)	14,000,000	14,000,000	0
定額貯金(基)	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	24,000,000	19,000,000	5,000,000
(2) 特定資産			
周年事業引当資産(特)	200,000	2,000,000	△1,800,000
特定資産合計	200,000	2,000,000	△1,800,000
(3) その他固定資産			
什器備品	3	100,603	△100,600
保証金	800,000	800,000	0
その他固定資産合計	800,003	900,603	△100,600
固定資産合計	25,000,003	21,900,603	3,099,400
資産合計	31,357,948	26,350,392	5,007,556
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	76,032	78,992	△2,960
流動負債合計	76,032	78,992	△2,960
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	76,032	78,992	△2,960
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	19,000,000	14,000,000	5,000,000
指定正味財産合計	19,000,000	14,000,000	5,000,000
(うち基本財産への充当額)	(19,000,000)	(14,000,000)	(5,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(200,000)	(2,000,000)	(△1,800,000)
正味財産合計	31,281,916	26,271,400	5,010,516
負債及び正味財産合計	31,357,948	26,350,392	5,007,556

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	3,127	993	2,134
② 特定資産運用益	0	0	0
③ 受取会費	10,174,000	10,036,000	138,000
④ 事業収益	7,342,930	500,000	6,842,930
⑤ 受取寄附金	11,358,229	25,000	11,333,229
⑥ 雑収益	217,316	18,404	198,912
経常収益計	29,095,602	10,580,397	18,515,205
(2) 経常費用			
① 事業費	19,262,060	8,797,661	10,464,399
給料手当	2,421,120	1,844,409	576,711
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	273,204	271,854	1,350
旅費交通費	531,724	248,495	283,229
通信運搬費	1,649,949	1,390,578	259,371
減価償却費	65,390	65,392	△ 2
消耗品費	3,019,239	380,656	2,638,583
修繕費	33,516	0	33,516
印刷製本費	2,350,609	1,957,381	393,228
光熱水料費	74,928	76,901	△ 1,973
賃借料	5,412,220	1,190,650	4,221,570
保険料	0	0	0
諸謝金	844,111	402,740	441,371
租税公課	0	0	0
支払助成金	150,000	100,000	50,000
渉外費	79,796	2,160	77,636
会議費	298,204	0	298,204
支払手数料	2,058,050	866,445	1,191,605
② 管理費	4,823,026	4,049,102	773,924
役員報酬	1,080,000	660,000	420,000
給料手当	1,303,680	993,143	310,537

法定福利費	147,109	146,382	727
会議費	12,552	1,770	10,782
渉外費	16,060	0	16,060
旅費交通費	255,655	307,629	△ 51,974
通信運搬費	754,275	725,779	28,496
減価償却費	35,210	35,210	0
消耗品費	142,847	111,001	31,846
修繕費	18,046	0	18,046
印刷製本費	42,030	38,915	3,115
光熱水料費	40,345	41,407	△ 1,062
賃借料	469,637	525,525	△ 55,888
保険料	0	0	0
諸謝金	0	0	0
租税公課	0	0	0
支払手数料	505,580	462,341	43,239
経常費用計	24,085,086	12,846,763	11,238,323
評価損益等調整前当期経常増減額	5,010,516	△ 2,266,366	7,276,882
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	5,010,516	△ 2,266,366	7,276,882
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	△ 5,000,000	0	△ 5,000,000
当期一般正味財産増減額	10,516	△ 2,266,366	2,276,882
一般正味財産期首残高	12,271,400	14,537,766	△ 2,266,366
一般正味財産期末残高	12,281,916	12,271,400	10,516
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	5,000,000	0	5,000,000
指定正味財産期首残高	14,000,000	14,000,000	0
指定正味財産期末残高	19,000,000	14,000,000	5,000,000
III 正味財産期末残高	31,281,916	26,271,400	5,010,516

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定率法、平成20年4月1日以後に取得したものについては定率法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金(基)・定期預金(基)定額貯金(基)	19,000,000	5,000,000	0	24,000,000
小 計	19,000,000	5,000,000	0	24,000,000
特定資産				
周年事業引当資産(特)	2,000,000	200,000	2,000,000	200,000
小 計	2,000,000	200,000	0	200,000
合 計	21,000,000	200,000	0	24,200,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金(基)等	24,000,000	19,000,000	5,000,000	—
小 計	24,000,000	19,000,000	5,000,000	—
特定資産				
周年事業引当資 産(特)	200,000	0	200,000	0
小 計	200,000	0	200,000	0
合 計	24,200,000	19,000,000	5,200,000	0

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	550,429	550,426	3

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

8. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

9. 重要な後発事象

該当なし。

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（基）等	19,000,000	5,000,000	0	24,000,000
	基本財産計	19,000,000	5,000,000	0	24,000,000
特定資産	周年事業引当資産 （特）	2,000,000	200,000	2,000,000	200,000
	特定資産計	2,000,000	200,000	2,000,000	200,000
その他固定資産	什器備品	100,603	0	100,600	3
	その他固定資産計	100,603	0	100,600	3

財 産 目 録

令和 4 年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	14,537
普通預金	みずほ銀行 虎ノ門支店	運転資金として	2,642,958
通常貯金	ゆうちょ銀行	運転資金として	807,000
定期預金	みずほ銀行 虎ノ門支店	運転資金として	157,591
未収金	文部科学省	委託事業未収金	2,735,859
流動資産合計			6,357,945
(固定資産)			
基本財産			
普通預金(基)	みずほ銀行 虎ノ門支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	5,000,000
定期預金(基)	みずほ銀行 虎ノ門支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	14,000,000
定額貯金(基)	ゆうちょ銀行	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	5,000,000
特定資産			
周年事業引当資産(特)	みずほ銀行 虎ノ門支店	周年事業のための特定費用準備資金として毎年定額を積み立てている。	200,000
その他固定資産			
什器備品	事務局PC2台		3
保証金	事務所保証金		800,000
固定資産合計			25,000,003
資産合計			31,357,948
(流動負債)			
預り金	役員・従業員に対するもの	源泉所得税・特別徴収住民税	76,032
流動負債合計			76,032
固定負債合計			0
負債合計			76,032
正味財産			31,281,916

監査報告書

令和4年4月22日

公益社団法人
全国幼児教育研究協会
理事長 福井直美 殿

公益社団法人全国幼児教育研究協会

監事 田中久夫 

監事 加久田乾一 

私たちは、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度における会計及び業務の監査を行ったので、次のとおり報告致します。

1. 監査方法の概要

- 1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- 2) 業務監査について、理事等から業務の報告を聴取するとともに、事業報告書並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- 1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び附属明細書は、会計帳簿金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示していると認める。
- 2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- 3) 理事の職務執行に関する不正な行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

第3号議案 令和4年度 事業計画の件

令和4年度の各部の事業について以下のとおり実施する

企 画 部

1. 諸会議の運営事務

(1) 総会		令和4年	5月	28日	(土)	大妻女子大学講義室 (ハイブリッド)
(2) 法人理事会	第1回	令和4年	5月	14日	(土)	リモートによる会議
	第2回	令和4年	11月	26日	(土)	大妻女子大学研修室 (予定)
	第3回	令和5年	2月	24日	(金)	大妻女子大学研修室 (予定)
(3) 運営委員会	第1回	令和4年	5月	28日	(土)	中止
	第2回	令和4年	11月	18日	(金)	埼玉県・さいたま市
(4) 支部理事会	第1回	令和4年	5月	28日	(土)	資料のみ配付
	第2回	令和4年	8月	2日	(火)	東京都・千代田区
	第3回	令和5年	2月	25日	(土)	大妻女子大学講義室 (予定)
(5) 研究会	第1回	令和4年	5月	28日	(土)	大妻女子大学講義室 (ハイブリッド)
	第2回	令和5年	2月	25日	(土)	大妻女子大学講義室 (予定)
(6) 事務局会・部長会						
	事務局会	令和4年	4月	12日	(火)	リモートによる会議
		令和4年	5月	10日	(火)	大妻女子大学研修室
	部長会	令和4年	6月	14日	(火)	事務局
	事務局会	令和4年	7月	12日	(火)	大妻女子大学研修室 (予定)
		令和4年	9月	13日	(火)	大妻女子大学研修室 (予定)
	部長会	令和4年	10月	11日	(火)	事務局
	事務局会	令和4年	11月	8日	(火)	大妻女子大学研修室 (予定)
		令和4年	12月	13日	(火)	大妻女子大学講義室 (予定)
	部長会	令和5年	1月	10日	(火)	事務局
	事務局会	令和5年	2月	14日	(火)	大妻女子大学研修室 (予定)
	部長会	令和5年	3月	14日	(火)	事務局

2. 研究大会・教育経営研修会・ワクワクプロジェクト研修会・オンライン研修会

- (1) 第70回全国幼児教育研究大会東京大会
期日：令和4年 8月2日(火)・3日(水)
会場：東京国際フォーラム
タワーホール船堀・東部フレンドホール・江戸川区立船堀幼稚園
- (2) 第43回全幼研教育経営研修会(埼玉)
期日：令和4年 11月19日(土)
会場：埼玉県さいたま市 埼玉会館
- (3) 全幼研ワクワクプロジェクト研修会
令和4年度は中止
- (4) オンライン研修会
令和4年9月と令和5年1月に開催予定
詳しくはホームページや支部長を通してお知らせします

3. 研究助成制度

幼児教育の振興と充実を図ることを目的に、本会の理念をご理解いただいた幼児教育関係者個人・団体で、幼児教育に関する研究に対し、審査の上研究助成を行う。

(1) 研究奨励

研究奨励金：10万円

助成件数・・・1件

期 間：令和4年4月～令和5年3月

募 集：令和4年4月～令和4年5月末

報 告：令和5年度研究紀要72号にて報告

(2) 研究助成

研究助成金：5万円

助成件数・・・2件

期 間：令和4年4月～令和5年3月

募 集：令和4年4月～令和4年5月末

報 告：A4用紙1枚程度の報告書提出

4. 諸事業の企画・検討

(1) キャリアアップ研修…受講証明書発行

(2) 令和4年度 全国幼児教育研究協会創立70周年記念事業（東京大会）の企画・運営等

会場：東京国際フォーラム・タワーホール船堀、東部フレンドホール、他

期日：令和4年8月2日（火）～3日（水）

※免許更新講習は中止

(3) 令和4年度 全国幼児教育研究協会創立70周年記念事業の企画等

全幼研創立70周年記念DVDの完成、販売

「子どもたちの未来のためにー全国幼児教育研究協会の70年ー」（約46分）

(4) 倫理審査委員会…研究助成

(5) その他、諸事業の企画及び運営補助、資料の作成等

研 修 部

1. 第70回全国幼児教育研究大会東京大会

(1) 期 日 令和4年8月2日（火）・3日（水）

(2) 開催地 東京都千代田区・江戸川区

(3) 内 容

ア. 大会主題 「AIの時代をたくましく、人間らしく生きるために
ー自己肯定感をもち、遊びや生活を創り出す力を育てるー」

イ. 全体会

①講 話 「幼児教育の現状と課題」

講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課長 大杉 住子 氏

②講 演 70周年記念スペシャルトーク

「鈴木敏夫プロデューサーに聞く～ジブリの世界に生きる子どもたちの魅力～」

講師 スタジオジブリ代表取締役 プロデューサー 鈴木 敏夫 氏

- ウ. 公開保育 A お茶の水女子大学附属幼稚園 D 千代田区立ふじみこども園
 B 日本女子大学附属豊明幼稚園 E 中央区立中央幼稚園
 C 千代田区立千代田幼稚園 F 台東区立ことぶきこども園

- エ. 分科会 第1分科会 心を動かし夢中になって表現する (ハイブリッド)
 第2分科会 試したり工夫したりして追求する
 第3分科会 チャレンジし、やり遂げる
 第4分科会 言葉からイメージを広げて遊ぶ (ハイブリッド)
 第5分科会 多様性に気付き認め合う
 第6分科会 ワークショップ

「子どもの発達と生活習慣ーかしこく、げんきに、きげんよく！ー」

- (4) 参加費 会 員 6,000 円 会 員 外 12,000 円 学 生 会 員 1,000 円
 (5) 申込み受付人数 1,200 名

2. 第43回全幼研教育経営研修会 (埼玉)

- (1) 期 日 令和4年11月19日 (土)
 (2) 開催地 埼玉県さいたま市
 (3) 内 容
 ア. 大会主題 「AIの時代をたくましく、人間らしく生きるために
 ーこれからの教育を保護者・地域と共に考え、連携・協働していく園経営ー」
 イ. 講 話 「幼児教育の現状と課題」
 講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課長 大杉 住子 氏
 ウ. 提案事例 2 支部
 エ. 講 演 「未定」
 講師 園田学園女子大学 教授 堀田 博史 氏
 (4) 参加費 会 員 5,000 円 会 員 外 8,000 円
 (5) 申込み受付人数 300 名

3. 研究会

- 第1回 (1)期 日 令和4年5月28日 (土)
 (2)講 演 「幼児教育の現状と課題」
 (3)講 師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 幼児教育企画官
 藤岡 謙一 氏
 第2回 (1)期 日 令和5年2月25日 (土)
 (2)講 演 未定
 (3)講 師 未定

4. テーマ検討委員会について

研究大会・経営研修会の研究主題・分科会テーマ・内容・協議の観点、司会・提案支部一覧などについて検討し、役員部長会・事務局会に提案する。

- (1) 令和5年度 第71回全国幼児教育研究大会京都大会 研究主題
 (2) 令和5年度 第44回全幼研教育経営研修会(香川) 研究主題

調査研究部

1. 調査研究の推進

令和4年度文部科学省委託研究への申請中

調査研究テーマ：幼児教育の特性を踏まえた研修プログラムの開発（外国人幼児等）

「幼稚園における外国人幼児等の受入れに関する研修プログラムの開発及び研修資料の作成」

- ・2年次に作成した研修プログラムの研修動画（試案）の意見聴取、改善
- ・3年次に新たに組み込む研修課題の研修プログラム作成

2. 研究紀要71号の企画・編集・発行

*3,500部発行 第70回全国幼児教育研究大会東京大会で配布

(1) 調査研究報告（令和2・3年度文部科学省委託研究 調査研究内容の報告の一部より）

「幼稚園における外国人幼児等の受入れに関する研修プログラムの開発及び研修資料の作成」

- ・本研究では、外国人幼児等の受入れの実態と課題を明らかにし、外国人幼児等の受入れに関する研修プログラムの開発を目的として3年間にわたり研究を進めている。本報告は、そのうちの2年間の研究についての報告である。
- ・本研究を通して作成する研修プログラムは、①基礎理論研修、②課題別研修1「多文化共生の学級経営」、③課題別研修2「外国人幼児等の言葉を育む保育者の援助-小学校での生活や学習を意識して-」、④課題別研修3「保護者との連携」、⑤課題別研修4「地域や園の特性に応じた課題等」と、研修を始める前の導入として「研修を進め方」である。
- ・研修プログラムは園内研修での活用を目的としており、各園において活用しやすい研修パッケージの内容を検討し、研修動画（試案）、パワーポイント資料、研修テキスト、研修ガイド（ファシリテーター用）、ワークシートの5点を作成する。
- ・本報告は、そのうち試案として公開したものを掲載し、広く意見を求め改善を図る。

(2) 研究奨励園発表 社会福祉法人 沖縄県社会福祉事業団にしのもり保育園

テーマ 「石垣島ならでの自然や文化を生かした保育実践と探究」

(3) 支部研究情報 各支部の研究テーマ等の集約

広報部

1. 「若竹」83号発行

(1) 発行時期 令和4年8月

(2) 部数 A4版カラー 4,000部（予定）

(3) 配布 第70回全国幼児教育研究大会東京大会で配付。大会不参加の会員、その他関係者には本部事務局から各支部長宛に送付後、会員・関係者に配付予定

(4) 内容 70周年特集号

・70周年を迎えて・メッセージ

理事長 文部科学省初等中等教育局幼児教育課長

元理事長 前理事長 副理事長 専務理事 幼児教育関係者

他

・大会予告	第43回全幼研教育経営研修会（埼玉）	予告
	第71回全国幼児教育研究大会京都大会	予告
	第44回全幼研教育経営研修会（香川）	予告

2. 「若竹」84号発行

- (1) 発行時期 令和5年2月
- (2) 部 数 A4版カラー 4,000部（予定）
- (3) 配 布 支部理事会参加者に配付。会員、関係者には本部事務局から各支部長に送付し、支部長より配布
- (4) 内 容
- ・論説 未定
 - ・大会報告 第70回全国幼児教育研究大会東京大会 報告
 - 第43回全幼研教育経営研修会（埼玉） 報告
 - ・支部だより 九州地区に依頼予定
 - ・大会予告 第71回全国幼児教育研究大会京都大会 予告
 - 第44回全幼研教育経営研修会（香川） 予告
 - 第72回全国幼児教育研究大会愛知大会 予告

3. ホームページ

- ・新型コロナウイルス感染症の状況によりこれからのホームページの在り方、今後の希望、可能性について検討し、ホームページを有効活用していく。

第4号議案 令和4年度 収支予算の件

定款38条の規定に基づき、令和4年度収支予算について、以下のとおりとする。

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科 目	当年度予算(A)	前年度予算(B)	増減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	1,000	1,000	0
預金利息等	1,000	1,000	0
② 特定資産運用益	0	0	0
預金利息等	0	0	0
③ 受取会費	12,430,000	10,138,000	2,292,000
個人	7,400,000	5,924,000	1,476,000
団体	4,200,000	3,384,000	816,000
法人	830,000	830,000	0
④ 事業収益	6,550,000	7,350,000	△ 800,000
参加費収益	6,550,000	7,350,000	△ 800,000
協賛金収益	0	0	0
⑤ 受取寄附金	5,000,000	11,350,000	△ 6,350,000
⑥ 雑収益	0	217,000	△ 217,000
印税等	0	217,000	△ 217,000
銀行預金等	0	0	0
経常収益計	23,981,000	29,056,000	△ 5,075,000
(2) 経常費用			
① 事業費	19,372,000	18,920,000	452,000
給料手当	2,400,000	2,598,000	△ 198,000
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	234,000	290,000	△ 56,000
旅費交通費	834,000	568,000	266,000
通信運搬費	1,636,000	1,510,000	126,000
減価償却費	0	0	0
消耗品費	1,233,000	3,123,000	△ 1,890,000
修繕費	39,000	42,000	△ 3,000
印刷製本費	2,410,000	1,850,000	560,000
光熱水料費	85,000	90,000	△ 5,000
会議費	80,000	300,000	△ 220,000
賃借料	6,800,000	5,441,000	1,359,000
渉外費	116,000	82,000	34,000
諸謝金	1,225,000	824,000	401,000
支払手数料	2,080,000	2,052,000	28,000
支払助成金	200,000	150,000	50,000
雑費	0	0	0
② 管理費	4,569,000	4,806,000	△ 237,000
役員報酬	720,000	900,000	△ 180,000
給料手当	1,280,000	1,400,000	△ 120,000
法定福利費	126,000	157,000	△ 31,000
会議費	30,000	26,000	4,000
法人理事会	30,000	26,000	4,000
運営委員会費	0	0	0
事務局会費	0	0	0
旅費交通費	271,000	182,000	89,000
法人理事会	110,000	8,000	102,000
監事監査	0	0	0
運営委員会費	20,000	0	20,000
事務局会費	15,000	10,000	5,000
通勤交通費	126,000	164,000	△ 38,000
通信運搬費	773,000	764,000	9,000
減価償却費	0	0	0
消耗品費	158,000	192,500	△ 34,500
修繕費	21,000	22,500	△ 1,500
印刷製本費	60,000	43,000	17,000
光熱水料費	46,000	46,000	0
賃借料	550,000	552,000	△ 2,000
渉外費	14,000	18,000	△ 4,000
諸謝金	0	0	0

支払手数料	520,000	503,000	17,000
雑費	0	0	0
経常費用計	23,941,000	23,726,000	215,000
評価損益等調整前当期経常増減額	40,000	5,330,000	△ 5,290,000
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	40,000	5,330,000	△ 5,290,000
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	△ 5,000,000	5,000,000
当期一般正味財産増減額	40,000	330,000	△ 290,000
一般正味財産期首残高	9,548,109	10,223,329	△ 675,220
一般正味財産期末残高	9,588,109	9,548,109	40,000
II 指定正味財産増減の部			0
一般正味財産への振替額	0	△ 5,000,000	5,000,000
当期指定正味財産増減額	0	5,000,000	△ 5,000,000
指定正味財産期首残高	19,000,000	14,000,000	5,000,000
指定正味財産期末残高	19,000,000	19,000,000	0
III 正味財産期末残高	28,588,109	28,548,109	40,000

第5号議案 役員選任の件

定款21条、22条に基づき、下記の役員候補者を役員として選任をすることを提案する。

法人理事・監事候補者一覧

理事候補者名簿（アイウエオ順）

秋山 仁	東京理科大学 教授
荒木 尚子	さきちゃんち運営委員会 petit
新山 裕之	港区立青南幼稚園長
小野 和哉	聖マリアンナ医科大学 特任教授
加藤 篤彦	(学) 武蔵野東学園武蔵野第一・第二幼稚園
小山 洋子	認定特定非営利活動法人 おやじ日本
高森 大乘	台東区教育委員会 委員
田渕 恵	幼児教育映像制作委員会事務局
中井 清津子	びわこ学院大学 教授
福井 直美	日本体育大学 非常勤講師

監事候補者名簿（アイウエオ順）

加久田 乾一	アイビーオー総合研究所 株式会社
田中 久夫	(株) マネジメントアドバイスセンター